

## 会 議 録

会議名 (審議会等名)	令和3年度 第2回 相模原市青少年問題協議会		
事務局 (担当課)	こども・若者支援課 電話042-769-8289 (直通)		
開催日	令和3年8月20日(金)(書面開催)		
出席者	委員	22人(別紙のとおり)	
	その他	0人	
	事務局	3人(こども・若者支援課長、外2人)	
公開の可否	<input type="checkbox"/> 可 <input checked="" type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由	書面会議のため		
会議次第	<p>(1) 開会</p> <p>(2) 青少年健全育成啓発リーフレットの改定について</p>		

## 審 議 経 過

主な内容は次のとおり。

(審議を書面等で行った理由)

新型コロナウイルス感染症のまん延を防ぐために、委員等が一堂に会する方法により会議を開催することが困難であったため、議決の方法等について事前にとり決めを行い、書面により審議会委員等の意見を求め、回答を得ることにより会議の開催に代えることとした。

(2) 青少年健全育成啓発リーフレットの改定について

当該リーフレットについて、事務局より事務局案の送付を行い、書面により審議を行った。

(井狩会長): 青少年健全育成啓発リーフレットと子どもの権利条例パンフレットの統合について了解。内容について、青少年健全育成リーフレットと子どもの権利条例のパンフレットを統合するにあたり、両者をつなぐ文章などがあれば、読み手にとってわかりやすいのではないかと。

(事務局): 青少年健全育成啓発リーフレットと子どもの権利条例パンフレットのレイアウトの統一感を出すため、配色やレイアウトの変更を行い、読み手にとってわかりやすいものとした。

(大木委員): インターネットトラブルと薬物乱用を同一ページに押し込めているのが、内容が多すぎて読みづらい。ページ数の問題はあるかもしれないが、それぞれ別ページにする方が注意喚起につながるのではないかと。例えば、「子どもを取り巻く危険」といったタイトルにして、「1. インターネットトラブル」「2. 薬物乱用」と分ける方が良いのではないかと。

(事務局): ご指摘のとおり、それぞれのページを分けた方が読みやすいと思われるが、これ以上ページを増やすことができないため、同一のページにはなってしまうが、ご提案いただいたように表現を変更し、読み手にとって見やすいよう修正する。

(喜早委員): オンラインゲーム課金の部分について、薬物依存と同じように、ゲーム依存、その先にギャンブル依存というような恐れを感じる。今回のリーフレットに表記する必要はないと思うが、依存症の不安は感じている。今回のリーフレットの内容については、基本的にこのままで良いと思う。

(市丸委員): 各団体の案内の部分に、青少年指導委員の紹介はできないか。

(事務局): 該当部分については、地域の子どもたちが参加できる青少年団体を記載している。ご意見にある団体については、子どもたちが参加できる団体ではないため、

新たに枠を設ける必要があり、リーフレットのスペースの都合上、難しい旨ご了承ください。

(篠田委員) : 「トラブル未然防止として」の中にある「ウィルス」の表現を「ウイルス」に修正したほうが良い。両者可とは思われるが、後者の方が一般的に使われていることが多いと思う。また、「薬物乱用は身近にある」の中の「アルマオイル」を「アロマオイル」に修正したほうが良い。現在外出や交流が自粛される中、子どもたちがネットに接する機会が多くなっており、記載されている内容を親子共々「知っている」というだけでもトラブルの予防につながると思う。全体的にリーフレットは分かりやすい記載だと思う。

(事務局) : 「ウイルス」の表現に修正する。「アルマオイル」については、出典にある厚生労働省の薬物乱用防止読本の記載のとおりであるが、「アロマオイル」についても一般的であるため、「アルマ(アロマ)オイル」という表現に修正する。

(八木委員) : インターネットトラブルについての注意喚起の記載があるため、相談窓口の欄に、ネットトラブルの相談窓口について記載した方が良いのではないかと。

(事務局) : ご指摘の通り相談窓口の記載があった方が望ましいと考えるが、インターネットトラブルについては、幅広く、その内容によって相談窓口が変わってくる可能性があるため、適切な相談窓口を特定することができず、掲載は難しいと考える。

(神山委員) : 各種相談窓口について、【「みんなの人権110番」0570-003-1110、平日午前8時30分から午後5時15分まで】の内容を追記してほしい。

(事務局) : ご意見のとおり修正加筆を行う。

(細川副会長) : インターネットトラブルの中の「ワンクリック請求」と「オンラインゲーム課金」は共に金銭的なトラブルなので、1つの項目とし、新たに「SNSを通じたトラブル」(自らの画像を送信してしまう、知り合った人と家出をしてしまう等)について項目を立てたら、今日的な問題が共有できると思う。

(事務局) : ご意見のとおり、レイアウトを変更し、「SNSトラブル」について加筆修正する。ただし、スペースの都合上、「インターネット特性」についての記載を削除することとする。

審議の結果、青少年健全育成啓発リーフレットの改定については、委員の皆様の見解を事務局で集約し、必要な修正加筆を行ったうえで、周知・啓発の手続きを進めたい。

以上

## 令和3年度 第2回青少年問題協議会委員出欠席名簿

	氏 名	所 属 等	備 考	出欠席
1	井狩 芳子	和泉短期大学 教授	会 長	出席
2	石川 壽々子	相模原市社会福祉協議会 理事		出席
3	大木 恵	相模原市自治会連合会 理事		出席
4	田所 昇司	相模原市保護司会協議会 副会長		出席
5	大谷 政道	相模原市公民館連絡協議会 会長		出席
6	喜早 高治	相模原市青少年健全育成組織連絡協議会 会長		出席
7	市丸 克己	相模原市青少年指導委員連絡協議会 会長		出席
8	齊藤 賢一	相模原市子ども会育成連絡協議会		出席
9	篠田 春美	相模原市立小中学校PTA連絡協議会 副会長		出席
10	池亀 都	相模原人権擁護委員協議会		出席
11	浅川 利雄	相模原市民生委員児童委員協議会 常任理事		出席
12	八木 さやか	相模原市青年会議所		出席
13	加藤 智也	相模原警察署生活安全第一課 課長		出席
14	井上 博樹	相模原南警察署生活安全課 課長		出席
15	渡邊 敏弘	相模原北警察署生活安全課 課長		出席
16	景田 一範	津久井警察署生活安全課 課長		出席
17	神山 淳也	横浜地方法務局相模原支局 総務課長		出席
18	時岡 良幸	相模原市立小学校長会(藤野南小学校校長)		出席
19	平野 知彦	相模原市立中学校長会(大野北中学校校長)		出席
20	平田 智則	相模原地区県立高等学校長会議(相模原高等学校長)		出席
21	細川 恵	市教育委員会学校教育部 部長	副会長	出席
22	秋本 伸幸	市子ども・若者未来局児童相談所 所長		出席

